

各位

平素より、駐日英国大使館の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、英国大使館では、9月12日(木)「英国の量子センシング・計測技術と応用」をテーマにセミナーを開催する運びとなりました。今回のセミナーは、英国政府が支援する[国立量子センシング・計測ハブ\(UK National Quantum Technology Hub for Sensors and Metrology\)](#)との協力のもと、科学イノベーション部・国際通商部が共催で実施いたします。

英国では、2014年に量子科学と技術において世界をリードするべく、国家量子技術プログラムを発表しました。それ以来、英国における量子科学技術への投資は、総額10億ポンド(約1400億円)を上回り、このイニシアティブのもと、英国が強みを有する4つの分野において研究開発と商用化を加速させるハブを立ち上げています。現在、国立量子センシング・計測ハブは、バーミンガム大学を拠点に12の大学と200以上の企業のネットワークを構築し、非破壊検査、量子ナビゲーション、世帯磁場計測(脳磁図等)、原子時計などの幅広い分野で研究と実用化を進めています。

本セミナーでは、英国における最新の国家戦略、産学連携と研究動向について具体的な活用事例をご紹介します。知見を共有することで今後の両国の新たな共同研究や協業の機会を探りたいと考えています。同セミナーには、国立量子センシング・計測ハブディレクターのカイ・ボンズ教授、ビジネスダイレクターのサイモン・ベネット博士、バーミンガム大学副学長のタリック・アリー博士および本分野で第一線で活躍している研究者ならびに英国企業の専門家を招聘いたします。

本セミナーが、両国の量子技術分野の研究・産業発展、また最先端の研究リソースの更なる活用と共同研究の促進につながるべく活発な意見交換の機会となりましたら幸いです。産業界、アカデミア、ファンディング・エージェンシーや関連省庁等、幅広い分野からのご参加をお待ち申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、皆様のご出席を心よりお待ちしております。

駐日英国大使館  
科学イノベーション部・国際通商部

---

**日時:** 2019年9月12日(木)09:30~12:00(12:00~13:00 ネットワーキング)  
受付開始:09:00~、会場受付にてお名刺を2枚ご用意ください  
\*入場無料。日英同時通訳付。

**会場:** 駐日英国大使館 ニューホール(千代田区一番町1)  
(地下鉄半蔵門線半蔵門駅4番または5番出口より徒歩約5分。)

**お申し込み:** 参加には事前申込が必要です。9月6日(金)までに以下リンクよりお申し込みください。  
<https://survey.zohopublic.com/zs/ncCsLP>

定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申込みください。応募多数の場合は、抽選になりますので予めご了承下さい。

出席登録完了のお知らせはしておりません。残念ながらご出席いただけない方のみ、ご連絡いたします。参加希望者の人数によっては、各機関からのご出席者の人数を調整させていただく場合がございます。

なお、本セミナーは関連分野の研究や事業等に携わっていらっしゃる方を対象とさせていただきます。一般の方のお申し込みはご遠慮いただいております。恐れ入りますが、何卒ご了承くださいのほどお願い申し上げます。

来館されるお客様にお願い：

警備の都合上、当日は、写真付の公的身分証明書(運転免許証もしくはパスポート、いずれも無い場合は健康保険証)をご持参の上、当館正面ゲートにてご提示ください。(名刺・社員証ではご入館いただけません。)お持ちでない場合、ご入館をお断りする場合もございますので、予めご了承ください。

駐車スペースがございませんので、当日は一般の交通機関をご利用ください。セミナー中に撮影が入る可能性があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ： 英国大使館 科学イノベーション部([science.tokyo@fco.gov.uk](mailto:science.tokyo@fco.gov.uk))

